

藤野地区町内会連合会

ルピナス 230

藤野ふるさとまつり

第117号

令和5年11月15日(水)

日 予北



藤野ふるさとまつり（藤野空手サークル）



事業再開に向けて

藤野地区町内会連合会

副会長 阿部 孝司

コロナ感染症による町内会連合会の三年間に及ぶ事業中止や縮小からようやく解き放され、今年度は例年実施している各種事業を再開しております。

町連における最大の行事でもあります「藤野ふるさとまつり」の開催は、多くの町内会が再開を望んでいた事業であり、八月五日に開催することができました。

役員の変更もあって、経験のない方もおられる中で各単町よりお手伝いを頂いた役員のみなさまには、長時間大変お疲れさまでした。今年は、祭りのお手伝いに地元の南陵高校生十八名が、初めてボランティア参加され大いに活躍されました。

これまで、藤野地区町内会連合会の加入町内会は、十九町内会で運営しており

ましたが、今年六月十八日に二十番目の町内会が発足しました。町内会名を「新藤野町内会」として、藤野小学校南側に隣接する住宅地です。小さな町内会です

が、富崎新会長を中心に行種事業にも積極的に参加されておりますので、町連の一員として温かく迎えていただきますようお願いいたします。

日増しに寒さを感じる季節になつてきました。今年は例年にないインフルエンザの流行する時期が早まっておりますので、しつかり予防対策をして健康に留意され日々をお過ごしください。



藤野ふるさとまつりが復活―。

八月五日（土）、十五島公園を会場に「第三十回藤野ふるさとまつり」が行われました。令和元年の第二十九回を最後に、三年間の中止を経て、待ちに待った四年ぶりの開催となりました。

午前八時に実施予告の花火が打ち上げられ、実行委員会のスタッフによる設営準備が始まりました。開会一時間以上前の午前十一時には、早くも来場者の姿が見られはじめました。

昼の十二時四十五分、いよいよオープニングセレモニーの練り込み。各町内会の踊り手有志が、それぞれの浴衣姿で、藤野音頭を踊りながら場内を回り、ステージ前に整列しました。

ステージ上には、来賓はじめ、町連役員、各町内会長、他団体代表、議員、学校関係者、社協の役員らが並びました。設営、運営にボランティアとして参加してくれた道立南陵高等学校の十八人の生徒さんも登壇しました。

岩崎一則副実行委員長が力強く開会を宣言すると花火が打ち上がり、実行委員長の吉田健治藤野町

連会長が挨拶、奥村俊文南区長が来賓祝辞を述べました。

いよいよ、ステージプログラムの始まりです。トップバッターは南陵高生二人による元気いっぱいのダンスパフォーマンス。次いで、高橋和男さん（緑町）が撥さばきも鮮やかにスコップ三味線を披露しました。会場を訪れる人々も増え、舞台の熱気も上昇。演目もフラダンス、舞踊、空手の試し割り、子ども会ゲームと進み、今回祭りの呼び物の一つである、

元札幌交響楽団首席オーボエ奏者の岩崎弘昌さんの登場。クラシック曲の後、美空ひばりの「川の流れのよう」、「愛燐燐」やアニメソング「崖の上のポニョ」には会場から手拍子がおくれられ、アンコールに応えて、北島三郎の「函館の女」「ソーラン節」が熱演されました。演奏・ステージの締めくくりには藤野太鼓の力強い、元気あふれる撥さばきが披露されました。そして、お楽しみ抽選会、納涼盆踊りで、一日を終えました。

四年ぶりの藤野ふるさとまつり



オープニングセレモニー 藤野音頭パレード 各町内会踊りグループ



マカナノアロハフラサークル



スコップ三味線 高橋 和男さん



ダンス 南陵GHIBLIサークル



舞踊 紅花会



藤野空手サークル



藤野アロハフラサークル



舞踊 彩生流 蘭佳会



ゲーム 子ども会



舞踊体操 カトレア会



舞踊 わかは会



和太鼓演奏 藤野太鼓保存会



オーボエ演奏 岩崎 弘昌さん



納涼盆踊り



お楽しみ抽選会

令和五年度 藤野地区 パークゴルフ大会



①森川千代子 (第二)	111	②斗澤敦子 (富士見)	106
③末武典子	110	④阿部清治(緑町)	99 96

略
〔男子〕
①阿部 清治(緑町)
②井上 昭(野々沢) 99 96
③廣島 啓造(西藤野) 100
〔女子〕
①森川千代子(白樺)
②斗澤敦子(富士見)
③末武典子
111 110

九月十日(日)、南区砥山の八剣山パークゴルフ場で行われました。大会には四十一人(男二十八、女十三人)が参加し、快晴、微風の絶好のコンディションの中、4コ1ス36ストロークプレーで熱戦を繰り広げました。男子は阿部清治さん(緑町)が優勝しました。女子は森川千代子さん(白樺)が優勝しました。
成績上位三人は次の通り。(敬称略)



男女の上位入賞者

昨年の大会で85コアで優勝し、二連覇を狙つた井上さんだったが、惜しくも二位にとどまりました。ホールインワンも出たが「カップに嫌われてしまつた」と残念そう。競技者としてだけでなく指導者としても定評がある。多彩な玉の打ち方をはじめ磨き上げられた技術を惜しみなく伝授する。「井上学校」の校長として多くの門下生から慕われている。また、優勝した阿部さんは「同伴競技者がよかつた」と楽しくプレーできることを、まずは喜んだ。町内会の役員当時、古いクラブをもらったのが、パークゴルフを始めたきっかけとなつた。



カップを狙って

藤野地区パークゴルフ大会が誕生、町連に加盟しました。新しい町内会の名称は新藤野町内会(富崎哲也会長)で、新町内会の誕生は、平成十三年(2001)の東藤野町内会以来二十二年ぶりになります。新藤野町内会の世帯数は二十七です。新町内会のエリアは、藤野二条七丁目の一部です。若い世代が多いのが特徴とのことです。



藤野地区町内会連合会は、昭和四十四年(1969)に、藤野一区、二区、三区、下藤野の四町内会により、前身の藤野地区町内会連絡協議会として設立されたのが始まりです。下藤野町内会は、昭和四十八年(1973)に九町内会(本通、十五島、緑町、中央、高台、高見台、白樺、野々沢、西藤野)に分かれました。翌四十九年(1974)に十二町内会で、連絡協議会の名称をあらため、藤野地区町内会連合会を結成し、令和二年(2020)には創立五十周年を迎えるました。



藤野町連に 二十番目の町内会誕生



2位の井上さん



藤野地区町内会連合会に新町内会が誕生、町連に加盟しました。新しい町内会の名称は新藤野町内会(富崎哲也会長)で、新町内会の誕生は、平成十三年(2001)の東藤野町内会以来二十二年ぶりになります。新藤野町内会の世帯数は二十七です。新町内会のエリアは、藤野二条七丁目の一部です。若い世代が多いのが特徴とのことです。

藤野地区町内会連合会は、昭和四十四年(1969)に、藤野一区、二区、三区、下藤野の四町内会により、前身の藤野地区町内会連絡協議会として設立されたのが始まりです。下藤野町内会は、昭和四十八年(1973)に九町内会(本通、十五島、緑町、中央、高台、高見台、白樺、野々沢、西藤野)に分かれました。翌四十九年(1974)に十二町内会で、連絡協議会の名称をあらため、藤野地区町内会連合会を結成し、令和二年(2020)には創立五十周年を迎えるました。

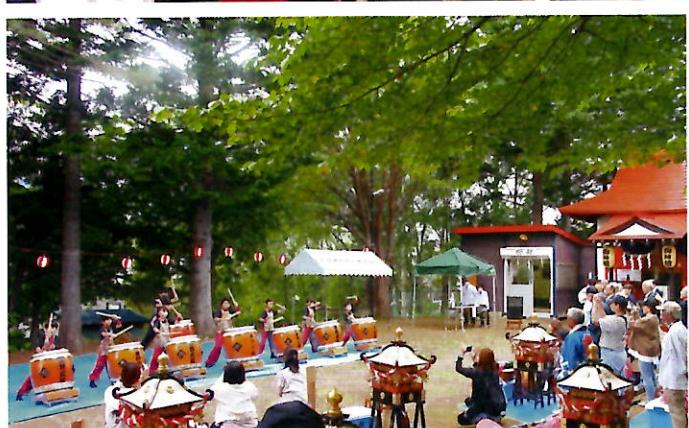
札幌藤野神社例祭

（突然の降雨、子ども神輿中止のところも、）

九月二十二日（金）、二十
三日（土・祝）にさっぽろ藤
野神社例祭が執り行われまし
た。二十二日の宵宮祭には、
神社境内で「馬蹄投げ」「輪
投げ」「お楽しみ抽選会」な
どが行われました。二十三日

の本祭には、北海道神宮の神
職により本祭が執り行われ、
巫女さんによるお神楽奉納や
藤野太鼓の奉納演奏が行われ
ました。

また、子ども神輿は、神社
から発興（はつよ）しました
が、突然の降雨のため町内を
練り歩くことを取りやめたと
ころが多い中、子ども達の強
い希望があり、練り歩いた町
内会もありました。雨の中、
歩いたことも良い思い出にな
ったのではないかと思いま
す。来年は参加者全員で練り
歩けることを願っています。



防災訓練実施



消防器を使う



消防車の説明を聞く



発電機を始動

ほか、普段、めったに使う機会がない担架など
を実際に操作したりしていました。
停電時に使用する発電機の始動、消火器の使
用法についても学びました。訓練には札幌南消
防署藤野出張所から所員と消防車も参加し、具
体的な指導を行いました。また「災害はいつ起
きるか分からないので、日頃から備えてほしい」
と話していました。町内会では防災力を一段と
高めるため、訓練を継続していくことにしてい
ます。

藤ヶ丘南町内会（星野数夫会長）
の防災訓練が九月十七日（日）、そ
よ風公園で行われました。町内会
から約四十人が参加し、防災機器
の扱い方や災害時の対処の仕方な
どを熱心に学んでいました。

同町内会が防災訓練を行うのは
昨年に続き二回目。昨年、そよ風
公園内に防災倉庫が設置されたの
を機に、初期対応への大きさを学
んでもらい、自主防災への意識を
より一層高めてもらおうと、防災
訓練を行いました。

訓練ではまず、防災倉庫にどの
ような備品があるのか確認。スコッ



文化展の力作

文化展は令和元年を最後に、二年～四年までコロナ蔓延で中止となりましたが、今年四年ぶりに復活することができました。伊東慶子文化部長は「よく、これだけの作品が集まつてくれたと感激です」と顔をほころばせました。

今回は七十二人から七百三十一点の作品が寄せられました。作品

藤野地区文化展（藤野地区町内会連合会文化部主催）が九月九日（土）、十日（日）の両日、藤野地区センター一階アリーナで開かれ、久しぶりの開催に、会場を訪れた人は熱心に鑑賞していました。

力作ずらり！
藤野地区文化展
四年ぶり開催

う」と出品したそ
うです。自作を力
メラに収め、会場
の力作に目をやり
ながら、さらに創
作意欲をかき立て
ているようでした。



佐藤訓さん　自作の前で

な作品群に、藤野地区の作り手たちの広がりと深さを改めて感じさせる文化展でした。

のジャンルは実に様々。美術、陶芸、書、写真などの芸術分野から、パッチワーフ、タペストリー、さらに服飾、カバンなどの実用品やブローチ、ネットクレスなどの装飾品まで、実際に多彩で、満を持したかのよう



作品を写真に収める



「いる」と目を細め、来春の開花の時期を楽しみにしていました。

祭りの催しでは、バンド演奏、よさこい踊りとともに定山渓沿線町内会連絡協議会が制作した紙芝居「のんのとオオムラサキ」を作者の児童文学作家の重松彌佐さんが上演しました。さくらの森を舞台にした物語の二作目。

各地でお祭りのイベントが復活していますが、藤野地区のご近所の「小金湯さくらの森」(南区小金湯六〇四一二)でも九月一日(土)、四年ぶりに秋祭りが復活しました。公園を久しぶりに訪れたという人は、「樹がずいぶん大きくなつて



紙芝居が復活



高所作業車で展望



人気の里物野菜の販売コーナー

会場では、簾舞・豊滝・砥山の果物や野菜など生産物の販売会が行われ、出店も立ち並び、さらに行われ、高所作業車のスーパーデッキの無料体験会なども行われ、好天に恵まれた一日を楽しんでいました。

子育てサロン紹介

「ことりのむら」を訪れたのは、八月二十一日。この日は2組の親子が来て一緒に遊び、笑い声がたえませんでした。来場者は「コロナの間は家にいましたが、今はサロンに来ています」「地域の人と遊べる。1か月に1回ですが親子で楽しみにしています」「地域の人と関わりたい」「地域のことを知りました」となつてくれるのが、「子育てサロン」です。藤の沢小学校子育てサロン「ことりのむら」で話を聞きました。

子育ての苦労は、当事者にならなければ、本当の大変さはなかなか分からぬもの。苦労の形も人それぞれに違っています。そんな子育て中、子育て準備中のお母さんやお父さんにとつて、オアシスとなつてくれるのが、「子育てサロン」です。藤の沢小学校子育てサロン「ことりのむら」で話を聞きました。

「子育てサロンとは、子育てをしている保護者やそのお子さまが同じような仲間と交流できる憩いの場です。子育ての悩みを相談できる保護者どうしの仲間づくりとお子さまの遊び場づくりを目的としています」と説明してくれたのは、藤野地区主任児童委員の行方さんと長船さん。〇歳から就学前の子どもやお父さん、お母さん、そして地域の人が交流する場所です。

今回、訪問させていただいた「ことりのむら」は藤野地区社会福祉協議会が主催している子育てサロンです。が、南区だけでも三十を超える子育てサロンがあり、運営主体も様々です。地域の社会福祉協議会、町内会、児童会館、ボランティアグループ、企業等々です。また、子育てサロンが開かれる日も、月1回、週1回のほか、週3日以上開かれる常設サロンもあります。

児童委員、行方さんと長船さんは「コロナ禍で来場者が減ったので、情報発信をして利用者を増やしていく」と説明してくれたのは、藤野地区主任児童委員の行方さんと長船さん。〇歳から就学前の子どもやお父さん、お母さん、そして地域の人が交流する場所です。

子育てサロンではスタッフさんが相手をしてくれ、複数の目で見てくれるので安心です」という声や、「いつもと違うおもちゃがあり、面白がっています」と話してくれたお母さんもいました。



★子育てサロンの日程と問い合わせ★

●藤の沢小学校子育てサロン
「ことりのむら」
会場：藤の沢小学校1階
ミニ児童会館

開催日時：毎月15日
午前10時から12時

（土日・祝祭日の場合は翌日、翌々日になります）
これからの開催日は、

11月15日（水）、12月15日（金）
令和6年1月22日（月）

2月15日（木）、3月18日（月）
●藤野南小学校子育てサロン
「りんごひろば」

会場：藤野南小学校1階
ミニ児童会館



日本赤十字社北海道支部
マスコットキャラクター「アンリー」

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日時：毎月1日
午前10時から12時

（土日・祝祭日の場合は翌日、翌々日になります）
これからの開催日は、

12月1日（金）、12月22日（金）
令和6年2月1日（木）

3月1日（金）

【主催】藤野地区社会福祉協議会
【実行協議会】
藤野地区民生委員・児童委員協議会
主任児童委員二名
民生委員二十七名

【問い合わせ】藤野地区主任児童委員
長船さん（311・9926）
行方さん（835・2546）迄

夏と秋の交通安全運動



夏の交通安全運動に合わせた街頭啓発が七月二十一日（金）午前十時半から、国道230号の藤野地区センター前の歩道を中心に行われました。街頭啓発には藤野地区内会連合会、藤野地区交通安全運動推進委員会、藤野地区交通安全父母の会のメンバーら百五人が参加。奥村南区長が「来週から夏休みに入る。交通安全の啓発お願いします」。また南警察署の斎藤交通官が「高齢者が事故に遭つている」とより一層の安全活動を訴えた。この後道路の両側で「スピードダウン」と書かれた小旗を掲げて、ドライバーに安全運転を呼びかけました。また、秋の交通安全運動は九月二十八日（木）に行われ、百三十人が参加しました。

【運行時間】

平日の午前九時～午後四時。

【運賃】

小学生百八十円

【問い合わせ】

チヨイソコセンター

☎ 050-2018-72225

デマンド交通が運行開始



運行を終えたふじのーるの運転手さんに
吉田会長から花束贈呈



チヨイソコの試乗会

札幌市円山動物園で誕生したアジア象の赤ちゃんが人気を集めています。たぶん、今年の札幌市のニュースランキングのかなり上位に来るのではないでしょうか。来園者の投票で決まった愛称はミヤンマー語で輝きを意味するタオでした。素敵な名前ですね。その可愛いしさで、入園者の大幅増に大いに貢献しているようです。これからも、タオの成長ぶりを見守っていきたいものです。

（渡部）



編集後記

ルピナス第一一七号
令和五年十一月十五日発行
発行人 吉田 健治
編集人 渡部 徹
宮川 ゆりあ
仙北 英治
日光広告(株)
連絡先 〇一一五九三一〇一二五
印刷所